

三重県歯科衛生士会生涯研修

日時:令和8年2月1日(日)10:00-15:30 開催

場所:三重県歯科医師会 2 階(大会議室)

### 未来をつくる予防歯科 —— 科学・臨床・実践がつながる1日集中セミナー

急速に進む予防歯科の最新知見を、「学ぶ・理解する・実践する」の3ステップとして1日で習得できる特別企画です。う蝕・歯周病の本質を科学で読み解く“第一部”、その科学を日々の現場へ橋渡しする“ランチョンセミナー”、そして世界が注目するバイオアクティブ素材:S-PRG フィラーの予防効果を理解・体験し、Patient First 視点から臨床応用を可能にする第三部まで、明日からの臨床が確実に変わる内容を凝縮。歯科医師・歯科衛生士の方におすすめの1日です。

## ◆ 第1部(10:00～11:45)



「う蝕・歯周病の真実 ～科学が解き明かす最新の知見～」

講師:天野 敦雄(大阪大学名誉教授／特任教授)

う蝕や歯周病はどこまで予防できるのか。細菌学・免疫学・材料学の最前線から、最新の根拠をわかりやすく整理し、疾患発症メカニズムを「科学の地図」として示します。

日常臨床で迷いがちな“判断ポイント”を科学的視点で再構築し、患者説明にも役立つ知識を獲得できます。基礎から臨床への橋渡しが明確になる 90 分。経験年数を問わず、予防歯科の理解が一段深まる講演です。

#### 【略歴】

大阪大学歯学部卒。NY 州立大学博士研究員、阪大予防歯科学教授、歯学部長を歴任。日本口腔衛生学会理事長、日本歯科医学会総務理事など主要学会を牽引。2024 年より大阪大学名誉教授。

## ◆ 第2部 ランチョンセミナー(12:00～13:00)

### お弁当無料100人限定



「科学の力を臨床へ」

講師:松岡 陽子(三重県歯科衛生士会副会長／四日市市歯科医療センター／博士〔歯学〕)

美味しいお弁当を楽しみながら、障害者や小児など、複雑な背景をもつ患者への対応について考えます。こうした患者ではすぐに行動変容が起こりにくいため、科学の力を活かすことが重要です。臨床での具体的な活用例やヒントを、明日から実践できる形でお届けします。

#### 【略歴】

三重県歯科衛生士会副会長、四日市市歯科医療センター、朝日大学非常勤講師、博士(歯学)。小児・障害者歯科領域で研究・臨床・連携活動に従事。日本障害者歯科学会にて委員会活動を行っている。

## ◆ 第3部(13:15～15:30)



「Patient First」の視点から一歩進んだバイオアクティブ予防的歯科を実施しませんか!!」

講師:Mr. Giomer(中塚稔之)(株式会社松風 上席執行役員／ジャイオマー推進担当)

本講演は2つの Part からなり、Part1では、アカデミアも認める S-PRG フィラーの Scientific Evidence＝臨床的有用性を体験実験も通して視覚的に理解・習得して頂きます。そして Part2では、その S-PRG フィラーを応用した製品群(ジャイオマー)の特徴や使用上の注意点、そしてワンポイントアドバイス等を学びながら、実際の製品も見て触って頂き、歯科衛生士と歯科医師が同じ目線で明日から予防的歯科医療を実施できる内容とさせていただきます。

S-PRG フィラーとは、徐放する 6 種類のイオン効果により、細菌付着の抑制、プラーク形成抑制、酸中和、歯質強化など多面的な予防効果(バイオアクティブ効果)を発揮します。これを応用した歯科材料・口腔ケア製品の総称を Giomer と呼びます。

さらに、S-PRG フィラーが繰り広げる「スマートプリベンション」、「ペイシエントファースト」、「マテリアルケア」の概念をご紹介します。

★スマートプリベンション:従来のフッ化物応用中心の予防処置に加え、S-PRG フィラーによるバイオアクティブ効果を活かした高付加価値型予防処置

★マテリアルケア:S-PRG フィラー含有製品の臨床応用は、家庭でのホームケアや医院でのプロフェッショナルケアに次ぐ第三のケア:マテリアルケアとして、口腔内環境の健全化・歯の延命に寄与

参加人数によってハンズオンの内容・やり方が異なりますが、以下の製品を用いる予定。

＊ビューティシーラント

＊PRG バリアコート

＊PRG プロケアジェル α (歯ブラシでの実習付き)

### 【略歴】

関西大学大学院修了後、松風入社。研究開発・マーケティング部長などを歴任し、2024 年より上席執行役員。S-PRG フィラーの発明に携わり、世界市場におけるS-PRGフィラー/Giomerの認知度向上とその研究推進及びサイエンティフィックエビデンスの蓄積、そして臨床応用の普及に尽力。